

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	joyひこばえORSCC		
○保護者評価実施期間	2026年3月2日		～ 2026年3月19日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	5	(回答者数) 5
○従業者評価実施期間	2026年3月2日		～ 2026年3月19日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	2	(回答者数) 2
○訪問先施設評価実施期間	2026年3月2日		～ 2026年3月19日
○訪問先施設評価有効回答数	(対象数)	5	(回答数) 4
○事業者向け自己評価表作成日	2026年4月6日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	訪問支援員が発達支援の経験のあるスタッフである	訪問先への訪問支援の周知	より専門的な支援ができるための研修等への参加
2	対象児との関りが複数年に及び訪問支援員と対象児の信頼関係が構築されてきている	担当者会議には必ず参画している	他の事業所との連携

3	母体である児童発達支援センターの卒園児を中心に支援を行っている	卒園児の情報を把握し訪問に臨んでいる	対象児の保護者との連携を密にし、対象児の障害特性の理解、さらには障害受容につなげたい
---	---------------------------------	--------------------	--

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	訪問支援員が1名のみで訪問の回数に限度がある	訪問支援員として活動できる職員の育成	学校教育に関する知識の学びの機会や学校現場を見学する機会を作る
2			
3			